

教材・支援機器活用実践事例フォーマット(特別支援学校版)  
\* 全ての選択において、複数選択可

実践年度・タイトル		平成(27)年 ----- 改造Bluetoothシャッターリモコンを使ってiPadで写真を撮る
授業について	教科名等 (該当する教科名等を選択。当てはまらない場合はその他を選択し、次の単元・題材名の欄に記入。)	<input type="checkbox"/> 国語 <input type="checkbox"/> 社会 <input type="checkbox"/> 算数/数学 <input type="checkbox"/> 理科 <input type="checkbox"/> 生活 <input type="checkbox"/> 音楽 <input type="checkbox"/> 図画工作/美術 <input type="checkbox"/> 家庭/技術・家庭 <input type="checkbox"/> 体育/保健体育 <input type="checkbox"/> 道徳 <input type="checkbox"/> 外国語/外国語活動 <input type="checkbox"/> 総合的な学習の時間 <input type="checkbox"/> 特別活動 <input checked="" type="checkbox"/> 自立活動 <input type="checkbox"/> 各教科等を合わせた指導 <input type="checkbox"/> その他の教科 <input type="checkbox"/> その他( )
	単元・題材名	「好きな先生を探そう！」
	授業の目標	○VOCAで相手に思いを伝えることができる。 ○電動車いすを安全に操作することができる。
	観点別学習状況の評価の観点 (教科の特性により設定した観点がある場合は「その他」を選択し記載。)	<input type="checkbox"/> 「知識・理解」 <input checked="" type="checkbox"/> 「技能」 <input checked="" type="checkbox"/> 「思考・判断・表現」 <input checked="" type="checkbox"/> 「関心・意欲・態度」 <input type="checkbox"/> その他( )
学習集団と子供の実態	学校・学部・学年・人数	<input type="checkbox"/> 通常の学級 <input type="checkbox"/> 通級による指導 <input type="checkbox"/> 特別支援学級 <input checked="" type="checkbox"/> 特別支援学校 <input type="checkbox"/> 就学前 <input checked="" type="checkbox"/> 小学生 <input type="checkbox"/> 中学生 <input type="checkbox"/> 高校生以降 <input type="checkbox"/> 特定されない ----- ( 小3 )年 ( 1 )人
	対象の障害	<input type="checkbox"/> 視覚障害 <input type="checkbox"/> 聴覚障害 <input checked="" type="checkbox"/> 知的障害 <input checked="" type="checkbox"/> 肢体不自由 <input type="checkbox"/> 病弱・身体虚弱 <input type="checkbox"/> 言語障害 <input type="checkbox"/> 自閉症 <input type="checkbox"/> 情緒障害 <input type="checkbox"/> LD(学習障害) <input type="checkbox"/> ADHD(注意欠陥/多動性障害) <input type="checkbox"/> その他
	子どもの課題 (特性・ニーズ)	<input type="checkbox"/> 見る <input type="checkbox"/> 聞く <input checked="" type="checkbox"/> 話す <input type="checkbox"/> 読む <input type="checkbox"/> 書く <input type="checkbox"/> 計算する <input type="checkbox"/> 推論する <input checked="" type="checkbox"/> 運動と姿勢 <input type="checkbox"/> 日常生活活動 <input type="checkbox"/> 不注意 <input type="checkbox"/> 多動性-衝動性 <input type="checkbox"/> 社会性・コミュニケーション <input type="checkbox"/> 覚える・理解する <input type="checkbox"/> その他 ----- ○進行性の病気のため、将来的にVOCAでのやりとりをできるようになってくると思われる。 ○伝えたいことを具体的に相手に伝えることができるようにしたい。 ○手の力が弱いので、操作が簡単なタブレットを活用していきたい。 ○最近、電動車いすでの移動をするようになったので、安全に移動する技能が必要である。
ICT活用について	使用した支援機器・教材の名称と画像 (使用した支援機器・教材の名称を記載し画像を挿入。なお、特定の製品に特化した実践の場合は製品名を記載。)	 iPad  Bluetooth3.1シャッターリモコン(改造済)  Wクリップ棒スイッチ ※シャッターリモコンは、シャッターボタンからスイッチで動かせるようにジャックを取り付け、改
	活用のねらい	Aコミュニケーション支援( <input checked="" type="checkbox"/> A1意思伝達支援 <input type="checkbox"/> A2遠隔コミュニケーション支援 ) B活動支援( <input type="checkbox"/> B1情報入手支援 <input checked="" type="checkbox"/> B2機器操作支援 <input type="checkbox"/> B3時間支援 ) C学習支援( <input type="checkbox"/> C1教科学習支援 <input type="checkbox"/> C2認知発達支援 <input type="checkbox"/> C3社会生活支援 ) ----- ○自分の動きで入れることができるスイッチを使って写真を撮ることができる。
授業に授業展開の支援	授業展開と画像 (授業の様子、ICT活用場面の画像を挿入。)	※電動車いすで自分の好きな先生を探しに行く学習  ○電動車いすで好きな先生を探しに行く。 ○見つかったら写真を撮らせてもらう。 ・「○○先生、写真を撮らせてください。」と依頼をし、撮らせてもらう。 ・写真を撮る際には、iPadと改造シャッターリモコン、Wクリップ棒スイッチを使用し、自分の力で写真を撮る。 ○撮った写真を利用して、iPadのアプリ「DropTalk」を使ってVOCAを作る。 
効果・評価	子どもの様子や変容および授業の評価	○直接iPadのシャッターボタンを押すことは、腕を上げづらいこと、細かい的を狙わなければならないことから難しかったが、改造シャッターリモコンとスイッチを使ったことで、自分の撮りたいタイミングで写真を撮ることができるようになった。 ○写真を撮らせてもらう際のやりとりを重視したことで、依頼する時のやりとりの仕方を学習することができた。 ○全てを教師の手を借りずに、自分の力でできることで、自己肯定感と次の学習への意欲につながった。